

○標本ラベルから逆にたどった牧野富太郎博士の採集年表 (伊藤 洋) Hiro-si Iro: A chronological table of Dr. Tomitaro Makino's botanical trips

牧野先生の没後 30 万点とか 50 万点とかいわれていた植物の標本が全部、昭和 32 年 3 月遺族の方から東京都へ無償で寄贈された。それまで東京大泉の牧野邸一隅の牧野植物標品館に眠っていた標本は、都立大学理学部に新設された牧野標本館に移され整理保存そして研究されることになった。それより前昭和 26 年に牧野博士標本管理委員会 (委員長朝比奈博士) の手で科の段階までは分類済みとなっていたものの、このぼう大な標本の山を分類してすぐ使える状態までもってくることは、まさに大事業であった。そのため専任の職員のほかに十何名かの専門委員が委嘱された。私はシダ植物を担当し、34 年から昨年までの 15 年間鑑定の仕事をした。私の取り扱った標本には同定ラベルに特別の通し番号をつけ、別のノートに種名・産地・日付・採集者名・備考などを記録しておいた。このたび終った結果を見ると、同定番号 10,864 番に達していた。標本には 1 件 2 枚以上のもの、時には何十枚と重複品のある場合があって、点数は大体 22,000 点である。この記録から、先生がいつでもどこへ採集に行かれたかということが逆にたどれるのではないかと考えて整理を試み、一つの年表を作ることができた。もっともシダの標本だけから全植物を云々するのは無茶だといわれそうであるけれども、どの場所でも大概シダがあること、牧野先生はシダがお好きで少なくとも日に何本かはシダを採集されたに違いないことから、まず大丈夫だろうと考えるわけである。標本の中には鑑定を乞うために地方の採集家が先生に送ったものが相当含まれているので、それらは注意して除外した。また産地は現在のやり方と違って大分簡単で、標高や生育状態などは書いてなく、地名も日光・富士山・箱根ぐらいに止めてあるのが普通で、中には薩摩・木曾などという大きいものもある。日付は何月何日まで詳しいのと年号だけのものが混じっている。

このたび私が作った年表は、できるだけ詳細に採録したため大分 ページ数の多いものになった。何か問題でも起きた時参照するためにその元帖はとっておき、ここにはその要約を掲げることにする。紙面節約のため、日付は月だけを数字で示し、月の不明なものは○で示す。地名も細かい点は省略し、有名な所は国名も略した。また東京やその近郊は鎌倉・江ノ島・高尾山なども含めて、初期のころ以外はほとんど省くことにした。なお備考事項を [] に入れて加えた。この年表を見ると牧野先生の採集活動が明治 14 年から昭和 23 年まで 68 年間ほとんど切れ目なしに続いたことがよくわかる。ちなみに先生のお齡は明治 15 年満 20 才、35 年 40 才、大正 11 年 60 才、昭和 17 年 80 才であった。

1881 (明 14) 5 伊吹山、○土佐横倉山、[初上京、日光と箱根で採集の標本はない]

1882 (明 15) ○土佐佐川など、[1883 (明 16) なし]

1884 (明 17) 8 日光、11 土佐名野川、高知など。

- 1885 (明 18) 6 土佐高岡郡. 8 伊予石槌山, 土佐手筈山, 吾川郡, 幡多郡足摺など.
10, 11 土佐高岡郡各地.
- 1886 (明 19) 5~7 土佐朴ノ川山など各地. 9, 10 箱根, 相模風祭村. ○伊豆.
- 1887 (明 20) 2 神戸. 5~11 土佐各地, 佐川, 須崎, 名野川村など約 40 か所.
- 1888 (明 21) 7 秩父武甲山, 三峯, 八日見山など. 7, 8 土佐手筈山, 朴ノ川山など.
9 越後清水峠. 10 相模津久井.
- 1889 (明 22) 3 撰津布引滝. 4 伊予腹庖刀. 4~7 土佐佐川, 尾川村, 長者村, 鳥形山,
横倉山など. 8 土佐幡多郡今野村, 足摺岬. 11, 12 土佐高岡郡各地.
- 1890 (明 23) 7 高尾山. 8 陸前松島, 陸中栗駒山. 11 武蔵小岩村.
- 1891 (明 24) 2, 3 土佐名野川, 伊予喜多郡五百木村など. 3 豊後別府村, 日向山ノ口
村, 日野村. 9 伊予新居郡. 10~12 土佐幡多郡, 高岡郡, 土佐郡各地.
- 1892 (明 25) 5~12 土佐各地約 50 か所, 安芸郡, 土佐郡, 吾川郡, 高岡郡.
- 1893 (明 26) 5 伊予新宮. 5~7 土佐立川村, 治国谷, 佐川, 伊尾木など. 7 加賀白山.
11 伊吹山, 彦根, 京都. ○志摩. [東大助手となる]
- 1894 (明 27) 4 筑波山. 10 三河高師村. 12 房州.
- 1895 (明 28) 4 秩父. 4 安房横根峠. 11 神戸, 土佐高知.
- 1896 (明 29) 4 清澄山など. [10~12 台湾に出張, その標本は多分東大にある]
- 1897 (明 30) 5 筑波山. [このころから東京近郊が多くなるが以下省略する]
- 1898 (明 31) 4 清澄山.
- 1899 (明 32) 8 岐阜, 津. 8 富士山.
- 1900 (明 33) 6 山城貴船. 7 日光. ○伊豆大島, ○小笠原島 [これは疑問].
- 1901 (明 34) 4 箱根. 6, 8, 9 日光. 8 八ヶ岳. 9 下野庚申山, 足尾. 11 箱根.
- 1902 (明 35) 4 岐阜, 近江播鉢峠, 伊勢. 7 信濃. 8 対馬.
- 1903 (明 36) 5 駿河久能村, 八幡村. 7 洞爺湖. 8, 9 利尻島. 7, 8, 9 日光.
- 1904 (明 37) 1 土佐工石山. 6 上総一ノ宮. 7 高知. 7, 9, 10 日光. 8 富士山. 8 信州
戸隠山. 8 陸中岩手山. 8, 9 箱根. 10 長野.
- 1905 (明 38) 7, 8 筑後御前岳, 肥前川棚. 8 箱根. 8 日光. 8 早池峯, 鳥海山. 8, 9
美濃余戸村, 山城各地, 高野山, 伊勢山田など. 11 肥前長崎, 早岐.
- 1906 (明 39) 4 清澄山. 5 撰津再度山. 7 戸隠山. 8 伊吹山, 美作津山, 伯耆大山,
豊前英彦山, 肥後深葉山. 9 本宮山, 渥美作手, 山城下鴨村.
- 1907 (明 40) 6 上総大東. 8 八ヶ岳. 8 肥後深葉山, 隈府, 阿蘇山, 肥前川棚.
- 1908 (明 41) 8 白馬岳. 8 富士山. 8 利尻島. 8, 9 肥前雲仙, 諫早, 福江島, 肥後市
房山, 白髪山, 湯山. 9 安芸蔽島. 11 薩摩.
- 1909 (明 42) 5 飯田山. 7 日光. 7 陸中盛岡. 8 上総大東. 8 阿波日和佐, 那珂川畔,
剣山. 8, 9 薩摩国分, 国見山, 間根ヶ平, 鹿児島, 伊作村, 日向霧島山, 大隅屋久

- 島(宮ノ浦まで). 9山城鞍馬道. 10肥後深葉山. ○肥前川棚. ○宇治山田.
- 1910(明43) 2,3奄美大島湯湾岳など各地. 8薩摩山川, 指宿, 喜入, 大隅伊坐敷, 辺田村. 11紀伊四村. ○信濃小諸.
- 1911(明44) 7箱根. 8豊後玉来, 姫岳村, 祖母山, 九重山, 肥後阿蘇山. 9安芸河内峠, 恵下山. 11日光.
- 1912(明45, 大1) 1~4相模本郷村, 今泉山など. 10相模大山. ○日光.
- 1913(大2) 7日光. 8備中高梁町, 上房郡佐興谷, 備後三原, 筆穎山. 8, 9土佐幡多郡八束村, 中村町から高岡郡, 長岡郡の各地. ○小笠原島[疑問].
- 1914(大3) 4武蔵小仏峠. 5, 7箱根. 7山北, 富士山. 8備中新見, 川ノ瀬など. 8大隅高隈山, 鹿児島, 9美濃池野町, 尾張大赤見八幡. ○伊勢鬼ヶ城村.
- 1915(大4) 2, 7山北. 8肥後五家荘. 10紀伊. 11大隅加治木. ○飯豊山.
- 1916(大5) 8日光. [この年標本が神戸の池長研究所へ移った]
- 1917(大6) 4秩父. 5下野鶴田. 8薩摩十曾山. ○湯ヶ島, 箱根. ○近江.
- 1918(大7) 8加賀白山. 11姫路. ○山城大河原. ○湯ヶ島, 浄蓮滝.
- 1919(大8) 7武蔵御岳. 10箱根. ○紀伊.
- 1920(大9) 7下総成東, 8岡山, 8高野山. ○大和大峯山, 室生, 紀伊瀨. ○秩父. ○筑波山. ○清澄山, 鋸山. ○山北洒水滝. ○湯ヶ島, 浄蓮滝. ○伊豆大島.
- 1921(大10) 2山北. 7伊吹山. 10大和春日山, 摂津箕面, 神戸. ○播磨. ○伊予岩屋. ○信濃戸隠山, 軽井沢. ○上総一ノ宮. ○浄蓮滝.
- 1922(大11) 7日光. ○紀伊瀨. ○伊予石槌山. ○豊後九重山. ○箱根.
- 1923(大12) 8下総真間. ○筑波山. ○山城貴船, 宇治山田, 安芸大野村.
- 1924(大13) 7, 8日光. 9紀伊新宮, 田辺, 瀨, 那智, 伊勢神宮, 宇治山田, 朝熊山. 10摂津箕面. 10箱根. ○飛騨. ○富士吉田口. ○清澄山. ○下総手賀沼.
- 1925(大14) 7日光. 7八ヶ岳, 北岳. ○秩父. ○天城山. ○比叡山. ○飛騨.
- 1926(大15, 昭1) 7日光, 7越後妙高山. ○伊豆大島. ○木曾. [大泉へ転居]
- 1927(昭2) 7河内金剛山. 8沼津, 静岡, 山北. 8尾瀬. ○[8?]羽後田代岳, 二別岳など, ○信濃平村. ○日光. ○木曾. ○箱根. ○安芸宮島.
- 1928(昭3) 7日光. 9紀伊新宮. ○陸奥恐山, 八甲田山, 十和田, 陸中盛岡, 早池峯, 正法寺蓬来山. ○安芸宮島, 三段峽, 備後南原峽. ○肥後天草, 大隅. ○駿河富士山麓, 御殿場, 山北. ○清澄山.
- 1929(昭4) 9早池峯. 9大隅屋久島. 10相模石老山. ○清澄山.
- 1930(昭5) 5, 6高野山. 6水戸. 6下野鬼怒川. 7, 8鳥海山. 8信濃霧ヶ峯. ○甲斐三ツ峠. ○日光, 宇都宮. ○筑波山. ○安房天津, 清澄山. ○伊豆熱川. ○伊賀赤目. ○幡磨大堰.
- 1931(昭6) 6大和室生. 6下野出流山. 7上総大多喜. 7伊吹山. 8清澄山. 9, 10撰

- 津有馬, 箕面, 安芸三段峽. ○丹後青葉山. ○紀伊瀨, 那智. ○伊予石槌山, 道後, 岩屋, 面河. ○志摩半島, ○天城山, 浄蓮滝. ○上総一ノ宮. ○刈寄山.
- 1932 (昭 7) 3 清澄山. 4 京都. ○比叡山, 奈良, 六甲山. 7 広島. ○山北. ○伊予面河. ○[8?] 豊前英彦山, 肥前長崎, 黒髪山, 肥後熊本, 御船山, 日向, 薩摩, 大隅半島.
- 1933 (昭 8) 6 山城貴船. 6 箱根. 7, 8 佐渡金北山, 越後. 8 瀬戸内海諸島. 9 和泉岩湧山, 撰津吹田, 山本, 山城比叡山. ○吉野大野村. ○甲斐富士山上り口. ○下野. ○鹿児島. ○安芸三段峽.
- 1934 (昭 9) 3 広島. 4 神戸. 5 箕面. ○大和吉野, 伊勢. 6 下総日向村. 7 伊予西条. 8 土佐室戸崎, 千本山, 長浜, 仁井田, 佐川, 横倉山, 白髪山など. 10 安芸三段峽. 10, 11 清澄山. ○広島, 岩国.
- 1935 (昭 10) 5 和泉牛滝山, 岩湧山, 六甲山, 伊吹山. ○丹波. 6 甲斐吉田口. 6 上総大東峠. 6 常陸村松村. 7 軽井沢. 7 備後帝釈峽. 10 周防柳井. ○備中新見. ○安芸. ○越中立山, 黒部, 加賀白山, 小原峠.
- 1936 (昭 11) 4 土佐. ○佐川. 5 撰津鎌倉谷. 6 近江比良山. ○伊勢神宮. 7 日光. 8 撰津有野村. 9 上野谷川岳麓. ○甲斐清里, 山中湖. ○伊豆大島.
- 1937 (昭 12) 3 清澄山. 5, 6 箱根. 7 霧ヶ峯. 8 但馬氷ノ山鉢伏山. ○安芸.
- 1938 (昭 13) 2 伊豆山. 4 土佐佐川. 5 和泉岩湧山, 六甲山. ○山城大悲山, 丹波. 6 伊豆網代. 6 上総笠森. 7 霧ヶ峯. 8 越中立山. ○越前. 12 土佐高知. ○伊予石槌山. ○大隅, 種子島, 豊後. ○長門沖ノ山.
- 1939 (昭 14) 3 安房小湊. 5 幡磨. 6 淡路. 7 浅間山, 軽井沢. 7 尾瀬. 7 飛騨. 8 但馬, 丹波. 10 但馬生野. 10 紀伊生石山. 11 下総成東. ○肥前多良岳. ○撰津山本村. ○筑波山.
- 1940 (昭 15) 5 下総成東. ○清澄山. 7 軽井沢. 7 近江長岡, 飛騨. ○岐阜. 10 下総大久保. 10 伊予面河. 10 安芸三滝山, 敵島, 大野村. 10 豊後四浦. (秋) 筑前古処山麓. ○豊後筑紫島, 大隅半島. 12 別府. [9 月に豊後犬ヶ岳で負傷, 12 月まで別府で静養と記録されているが, 上記伊予や安芸は 10 月下旬である]
- 1941 (昭 16) 5 満洲吉林, 老爺峯, 小姑家, 金州. 10 下総佐倉. [この年池長研究所から標本返り標品館に納まる]
- 1942 (昭 17) 8 加賀白山, 小原峠.
- 1943 (昭 18) 9 上野谷川岳, 下野富山.
- 1944 (昭 19) 9 箱根.
- 1945 (昭 20) [5~10 この間山梨県へ疎開, しかし標本はない]
- 以後 1948 (昭 23) までは武蔵大泉, 石神井, 飯能だけ.

(東京都文京区 [redacted])